

発行者：秦野市議会議員

やひろ伸二

議会だより

連絡先：

〒259-1392 秦野市堀山下1番地

Tel. 0463-88-2777 (後援会事務所)

http://members2.jcom.home.ne.jp/shinji.yahiro/



平成28年 秦野市議会 第3回定例会報告！

秦野市議会第3回定例会(9月議会)が9月5日から10月5日の会期で開催され、平成27年度歳入歳出決算の認定を含めた市長提出議案18件、報告3件、陳情2件、議員発議の議提議案2件などを審議・議決し閉会しました。主な内容は以下の通りです。

1. 議会は「水とみどりを守り育てていくことの宣言に関する決議」の議案を提案し可決！

第1位

おいしい水 部門 7,504票

おいしい秦野の水 ~丹沢の雫~
(神奈川県秦野市)

今年3月、環境省の名水百選30周年を記念して実施された名水百選総選挙において、おいしさがすばらしい「名水」部門にて「おいしい秦野の水『丹沢の雫』」が全国1位となりました。

議会は、「秦野名水」と「豊かなみどり」に感謝し、その素晴らしさを全国に発信するとともに、本市の光り輝く未来のために、市民や農林業、商工業等の事業者、行政が共に力を合わせ、守り、育てていく宣言を、我が会派(民政会)の代表を含む5会派の賛同により提案し、満場一致で決議しました。

なお、本市議会が理念的な決議をするのは、知る範囲では初の取り組みであり、シティプロモーションの一助となることを期待し私も賛成しました。

2. 平成27年度の決算を認定

平成27年度の一般会計及び水道事業会計、ならびに5つの特別会計(国保・下水道・老人医療・介護・後期高齢者医療)の決算を認定(承認)しました。

一般会計の歳出決算額は465億5,713万9,562円となり、対前年比0.7%増となりました。また、市民の給与所得の減少により個人市民税は8,006万円の減少となるなど、市税全体では4億990万円、1.7%の減収となり、本市の財政状況の厳しさは続いています。

3. 平成28年度一般会計補正予算を承認

平成28年度の一般会計歳入歳出予算に補正総額5億9,633万9千円を追加し、503億9,884万5千円とする提案がなされ、賛成多数で可決しました。主な事業は下表となります。

<補正された主な事業>

事業名	金額(円)
保育所緊急整備事業補助金	193,595,000
ふるさと基金積立金	180,000,000
ふるさと寄附金特産品贈呈事業費	96,627,000
地域生活支援拠点整備促進事業費	36,000,000

4. 工事請負契約3件を承認

条例に定められている、「予定価格1億5千万円以上の工事は、議会の議決の承認を得る必要がある。」により、3件の工事請負契約の審査が行われ、全て賛成全員で可決しました。なお、契約金額や契約先、完成予定日は下記の通りです。

(1) 秦野駅北口ペデストリアンデッキ



完成予想図(大秦ハイツマンション(仮称)3階)

<契約金額と契約先など>

契約金額	471,960,000円(税込)
契約先	古河産機システムズ(株)横浜営業所
完成予定日	平成29年11月30日

(2) 鶴巻温泉駅南口周辺県道立体横断施設



県道612号線の東側から駅までの全長114.4m

<契約金額と契約先など>

契約金額	743,040,000円(税込)
契約先	古河産機システムズ(株)横浜営業所
完成予定日	平成30年3月16日

(3) 市役所本庁舎耐震補強等改修工事

<契約金額と契約先など>

契約金額	723,600,000円(税込)
契約先	関野建設・稲元興業共同企業体 (株)関野建設+(株)稲元興業
完成予定日	平成30年7月31日

平成28年 第3回定例会 一般質問内容 やひろ伸二



今定例会において、市民、市職員へのワーク・ライフ・バランスの取り組み、ならびに、防災対策と観光振興におけるWi-Fiフリースポットについて、質問を行いました。主な内容は下記となります。

1. ワーク・ライフ・バランスについて (1) 市民への取り組み

【質問】

- (1) ワーク・ライフ・バランスとは、短時間で今まで以上の成果を挙げられるよう仕事のやり方を見直し、多くの方々が働き続けることができる環境づくりのことで、本市は市民へどのような施策を講じているのか？
- (2) 子育て世帯への支援として、待機・保留児童数をゼロにすることが重要ですが、現状の状況と対策は？
- (3) 児童ホームの他市の受け入れ年齢の状況は？



【回答】

- (1) 市としては「目指せイクメン講座」「おめでた家族教室」などを開催し、育児への夫や家族の参加意識の向上を図っている。また県や厚木市との共同でキャリアアップをめざす女性を対象に「ビジネススキルアップ講座」を開催している。
- (2) 9月1日時点での待機児童数はゼロ、保留児童数は141人となっている。今後の対応策は名古屋地区に民間保育所(90人)が来年オープン計画、また秦野駅北口の大秦ハイツに民間保育所(30人)の誘致を計画中である。

- (2) 本市の職員の時間外勤務管理は、どのように行われているのか？また、今後の取り組みは？

【回答】

- (1) 昨年4月に「子育てを支援するための職員行動計画」を策定、本年4月には「女性職員の活躍を推進するための特定事業主行動計画」を策定し、ワーク・ライフ・バランスへの取り組みを行なっている。
- (2) 時間外勤務に関する要綱第8条において「時間外勤務命令は、所属長が時間外勤務命令簿に所要事項を記入し、及び押印し、時間外勤務開始2時間前までにその職員に対して命令をするものとする。」に準じた運用をしている。
平成29年度から「秦野市統合内部事務システム」を導入し、一部の所属を除き出勤簿や時間外勤務命令簿等を電子化し、各課の作業時間の軽減や各種集計事務の省力化を図る。

◆◆ 意見要望 ◆◆

夜、市役所の横を車で通過すると遅くまで灯りが点いていることを目にする。ワーク・ライフ・バランスの観点から、出退勤管理の電子化も来年度には計画されているようなので、早急な対応をお願いします。

2. 防災対策と観光振興について ・Wi-Fiフリースポット設置

【質問】

- (1) 今年3月、平成28年度から5年間の「秦野市情報化推進計画」が策定されたが、「観光・防災Wi-Fiステーション整備事業」での完成形は？

【回答】

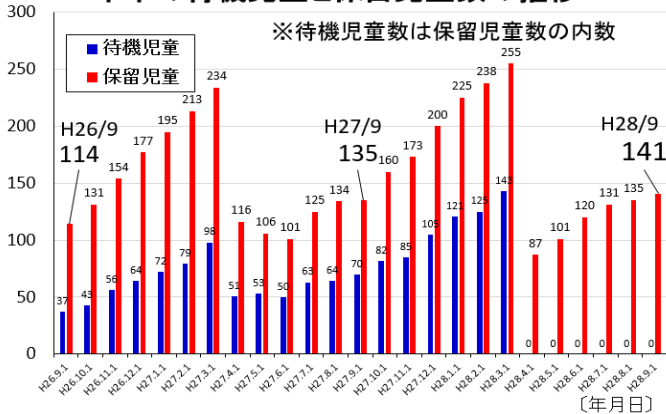
- (1) 防災面での公衆無線LAN整備は、総務省の補助制度などを活用した市独自で整備する方法、民間サービスを利用する方法、それらを組み合わせる方法など、セキュリティ面を考慮したうえで慎重に検討して行く。また、観光面では、スマートフォン等によりアクセス可能なインターネット環境や、多言語化に対応したアプリケーション、コンテンツ等を整備し本市への誘客を図るとともに、国の補助金の活用を視野に事業化を進めていきたい。



◆◆ 意見要望 ◆◆

伊勢原市は、平成25年9月「施設利用者への情報提供や災害時の情報伝達・情報収集の手段確保」の観点から、市役所1階ロビーを含む、公共施設13箇所にて既存のLAN環境を利用したWi-Fiフリースポットを年間154,000円の費用で実現した。災害はいつ発生するか分からないので、早期に検討して欲しい。

〔人〕 本市の待機児童と保留児童数の推移



出典:こども健康部 保育こども園課

- (3) 本市と同様の運営形態となる公立の児童ホームは鎌倉市、厚木市、座間市の3市で、いずれも6年生まで受け入れている。但し、本市の民間児童ホームは、すべて6年生までの対象となっている。

(2) 市職員への取り組み

【質問】

- (1) ワーク・ライフ・バランスとして市職員への取り組みは？